

株式会社ディーエムエス

(証券コード9782)

2023年3月期第1四半期決算概要

顧客企業と生活者の
よい関係づくりをトータルサポート

環境

- ➡ 一部に新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、企業によるプロモーションや自治体の活動において、**新たな案件受注と引き合いが活発化。**

事業

- ➡ **DM事業**では、さまざまな顧客業種で利用が活発化、さらに新型コロナウイルス関連案件により、**SP・イベント事業**が大幅な増収益。

収益

- ➡ **増収による増益効果**に加え、**子会社清算益が四半期純利益を押し上げ、独禁法関連損失と引当て一巡。**

1 2023年3月期第1四半期決算概要

2 2023年3月期業績予想

1

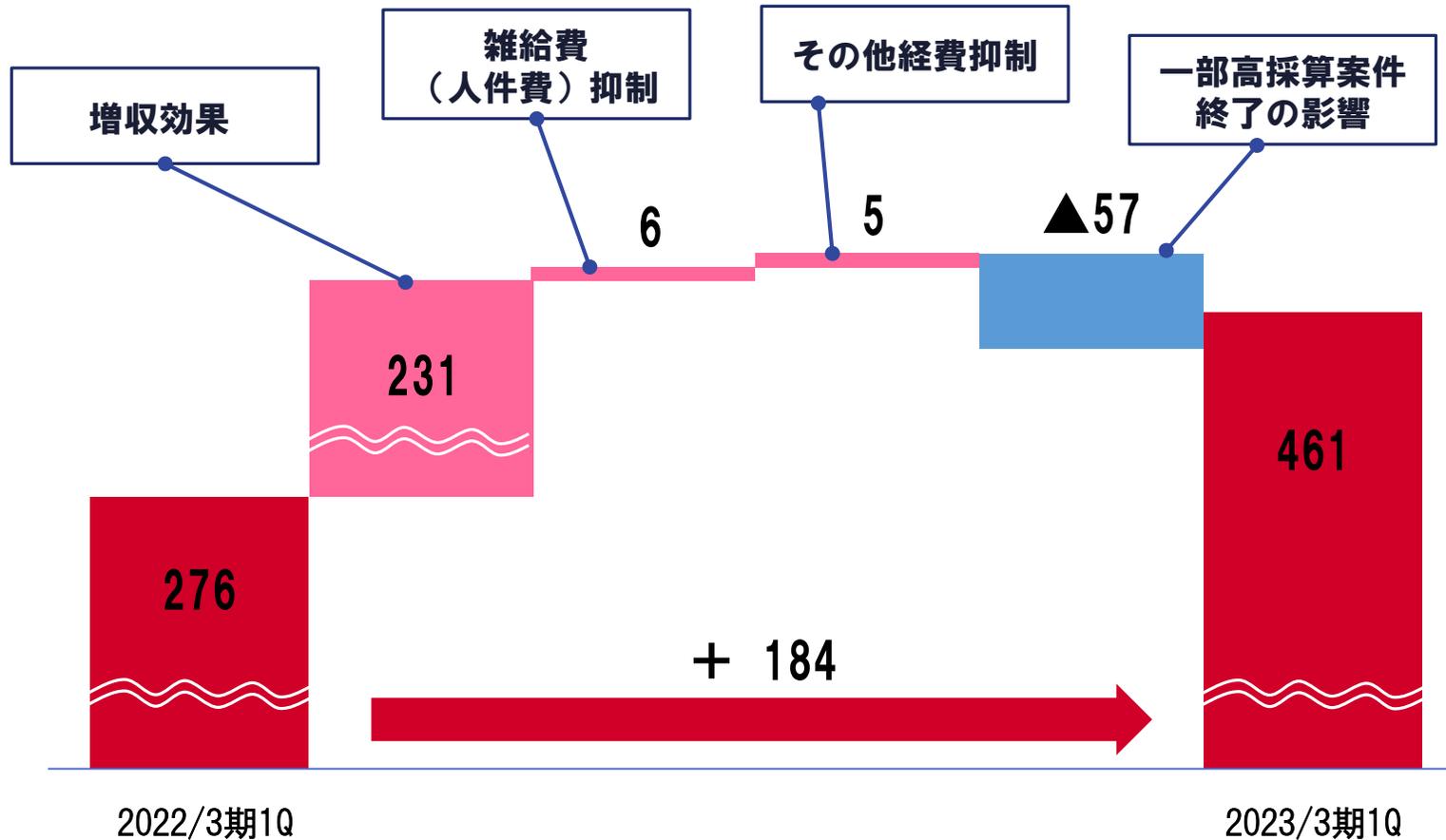
2023年3月期第1四半期決算概要

(単位：百万円)

	2022/3期1Q	2023/3期1Q	前年増減額	前年増減率
売上高	6,220	7,540	+1,319	+21.2%
営業利益	276	461	+184	+67.0%
経常利益	284	427	+188	+66.2%
四半期純利益	202	364	+162	+80.4%

(単位：百万円)

増収効果と雑給費(人件費)及び経費抑制が奏功



(単位：百万円)

	2022/3期1Q	2023/3期1Q	前年増減額	前年増減率
売上高	5,411	5,742	+330	+6.1%
セグメント利益	437	404	-32	-7.4%

【主な要因】

- ▶ 通販、印刷、不動産、金融、デジタル分野における利用が活発化、団体(寄付など)、航空、教育にもDM利用拡がり増収。
-
- ▶ 大型の一部高採算案件終了により前年同期比で減益。

(単位：百万円)

	2022/3期1Q	2023/3期1Q	前年増減額	前年増減率
売上高	648	634	-13	-2.1%
セグメント利益	1	6	+5	+376.2%

【主な要因】

- ▶ 新規・既存の通販案件が取扱い伸ばすも一部の通販案件終了と販促物流案件の収束により前年同期比で減収。
- ▶ 物流センター内の業務効率化による作業人件費抑制が奏功し、大幅増益。

(単位：百万円)

	2022/3期1Q	2023/3期1Q	前年増減額	前年増減率
売上高	91	814	+722	+788.7%
セグメント利益	16	184	+168	+1,049.3%

【主な要因】

- ▶ 前期後半からの新型コロナ対策案件の継続により大幅増収。
-
- ▶ バックオフィス、コンタクトセンター業務の高稼働率を維持したことが生産性の向上に作用し、大幅増益。

(単位：百万円)

	2022/3期1Q	2023/3期1Q	前年増減額	前年増減率
売上高	40	320	+280	+691.5%
セグメント利益	-14	30	+45	-

【主な要因】

- ▶ **新型コロナワクチン接種会場運営業務など事業間の総合力を活かした新タイプの大型案件取込みにより、大幅増収益。**
- ▶ **販促イベントなど集客を伴うイベントの回復需要も寄与。**

2

2023年3月期決算予想

社会経済環境

- ➡ コロナ禍の影響残るものの徐々に収束に向かう期待
一方、海外情勢の緊迫化により新たな懸念も

当社の中核事業である

「ダイレクトメールをはじめとした情報サービス」の領域は、

- ➡ 現在の困難な状況下とその収束の後においても
生活と消費に有益な社会基盤となり得るもの



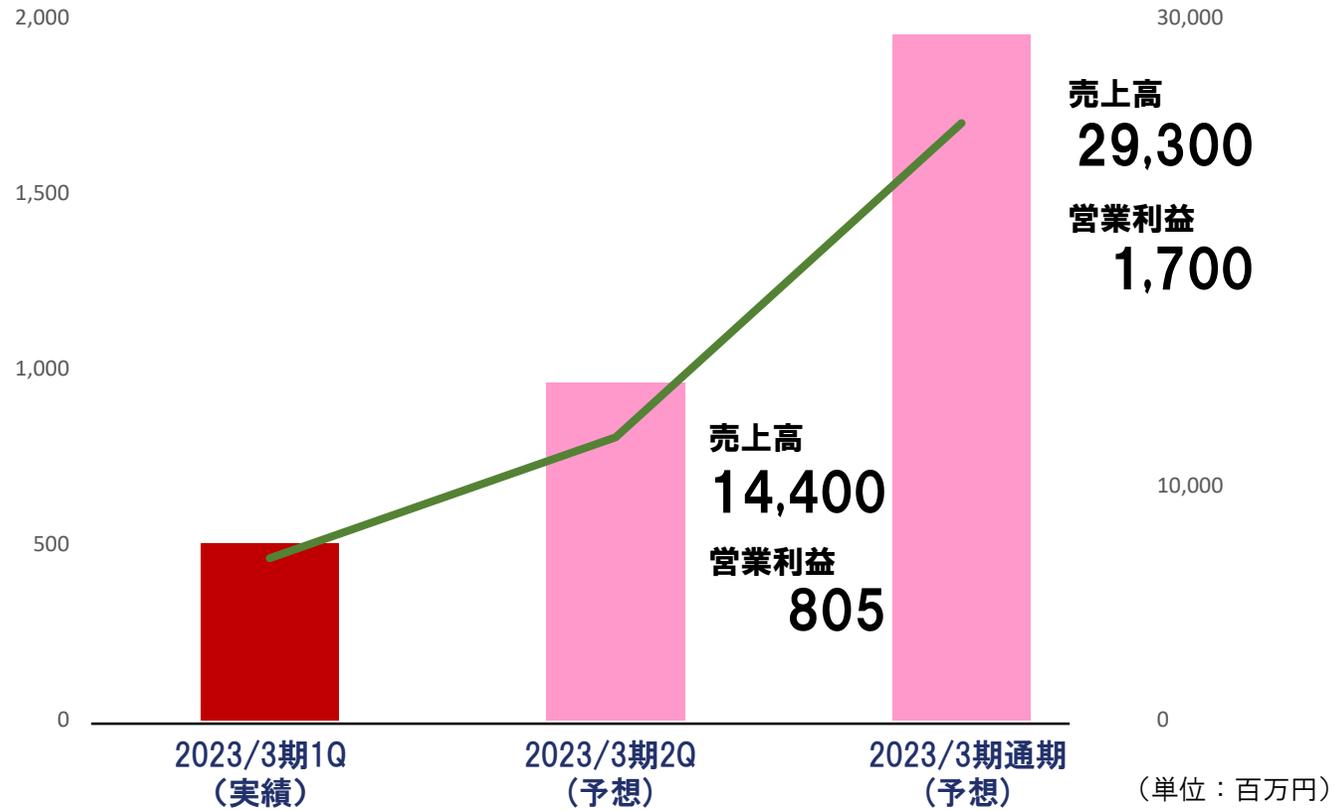
- 新たな市場や顧客の開発を含めたサービス提供の拡充
- 各事業における生産性の向上

(単位：百万円)

	2022/3期2Q累計 実績		2023/3期2Q累計 予想			
		構成比		前年増減額	前年増減率	構成比
売上高	13,416	100.0%	14,400	+984	+7.3%	100.0%
売上原価	12,037	89.7%	12,866	+829	+6.9%	89.3%
売上総利益	1,379	10.3%	1,534	+155	+11.2%	10.7%
販管費	701	5.2%	729	+28	+4.0%	5.1%
営業利益	677	5.1%	805	+128	+18.9%	5.6%
経常利益	689	5.1%	810	+121	+17.6%	5.6%
当期純利益	401	3.0%	550	+149	+37.2%	3.8%

(単位：百万円)

	2022/3期 実績		2023/3期 予想			
		構成比		前年増減額	前年増減率	構成比
売上高	27,973	100.0%	29,300	+1,327	+4.7%	100.0%
売上原価	24,916	89.1%	26,147	+1,231	+4.9%	89.2%
売上総利益	3,057	10.9%	3,153	+96	+3.1%	10.8%
販管費	1,386	5.0%	1,453	+67	+4.8%	5.0%
営業利益	1,671	6.0%	1,700	+29	+1.7%	5.8%
経常利益	1,696	6.1%	1,710	+14	+0.8%	5.8%
当期純利益	1,039	3.7%	1,170	+131	+12.6%	4.0%



	2023/3期1Q実績	2Q予想進捗率	通期予想進捗率
売上高	7,540	52.4%	25.7%
営業利益	461	57.3%	27.1%

The background of the slide is an aerial photograph showing a vast, flat landscape, likely a coastal plain or a large field, with a clear blue sky above. The horizon line is visible in the distance, and the overall scene is bright and clear.

顧客企業と生活者の よい関係づくりをトータルサポート

本資料の取扱いについて

本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。